



レーザー BL Lacertae フレア期の 測光偏光モニター観測

広島大学 高エネルギー宇宙・可視赤外線天文学研究室 M1 今澤 遼
笹田 真人, 間 夏子, 深澤 泰司

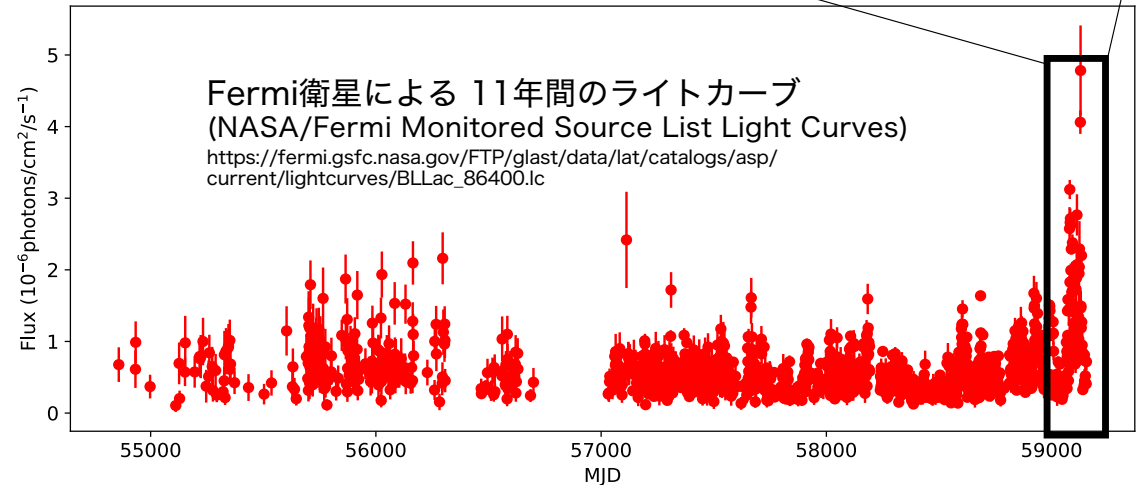
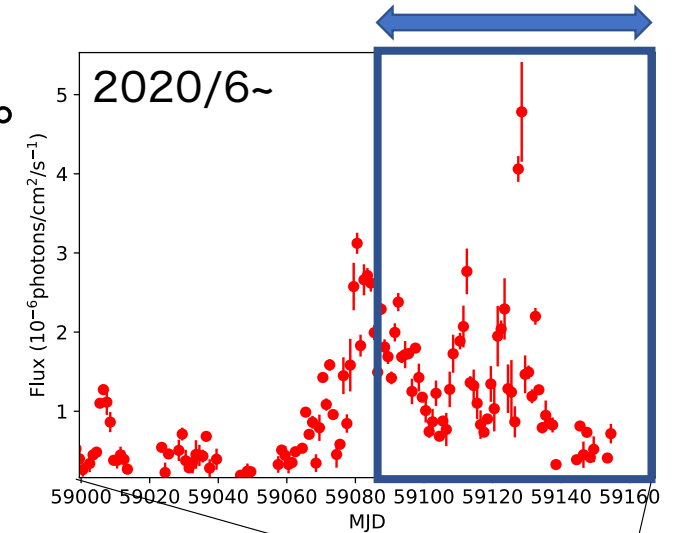
研究背景

2020年8月、ブレイザー BL Lacertae がアウトバースト。
可視光~ガンマ線で観測史上最も明るい期間に
(#14032, #13930, Atel #13933, #14072, MAGIC; Atel #13963)

かなた望遠鏡により、連続的な撮像+偏光撮像を実施。
=> 8~10月で計51夜、6回の連続観測データを取得。

他の波長との関連や変動時間、
偏光の情報から放射機構・領域および
ジェット**の磁場構造**の議論をしたい。

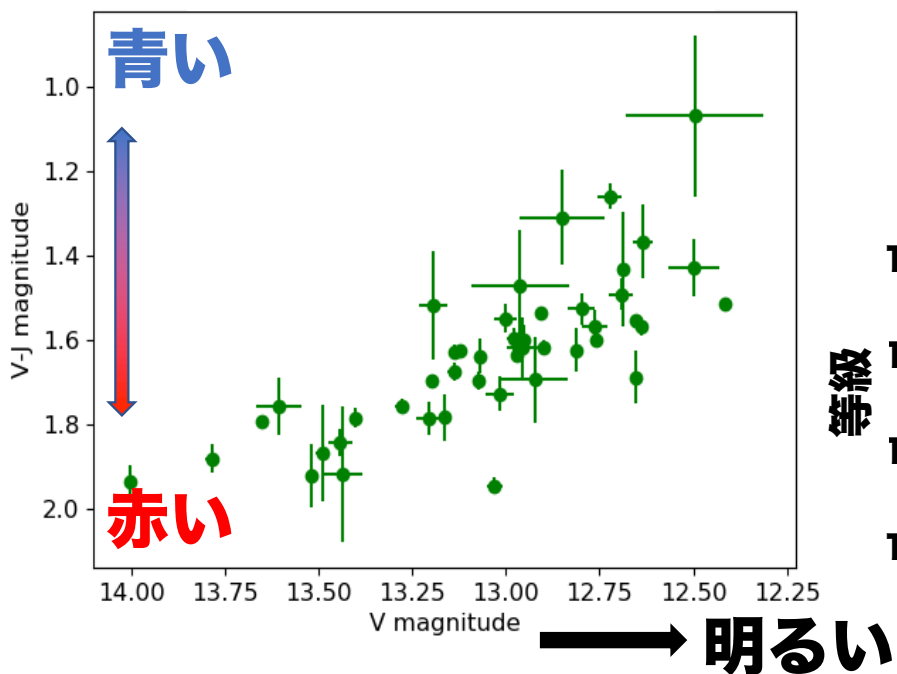
かなた望遠鏡による集中モニター観測期間



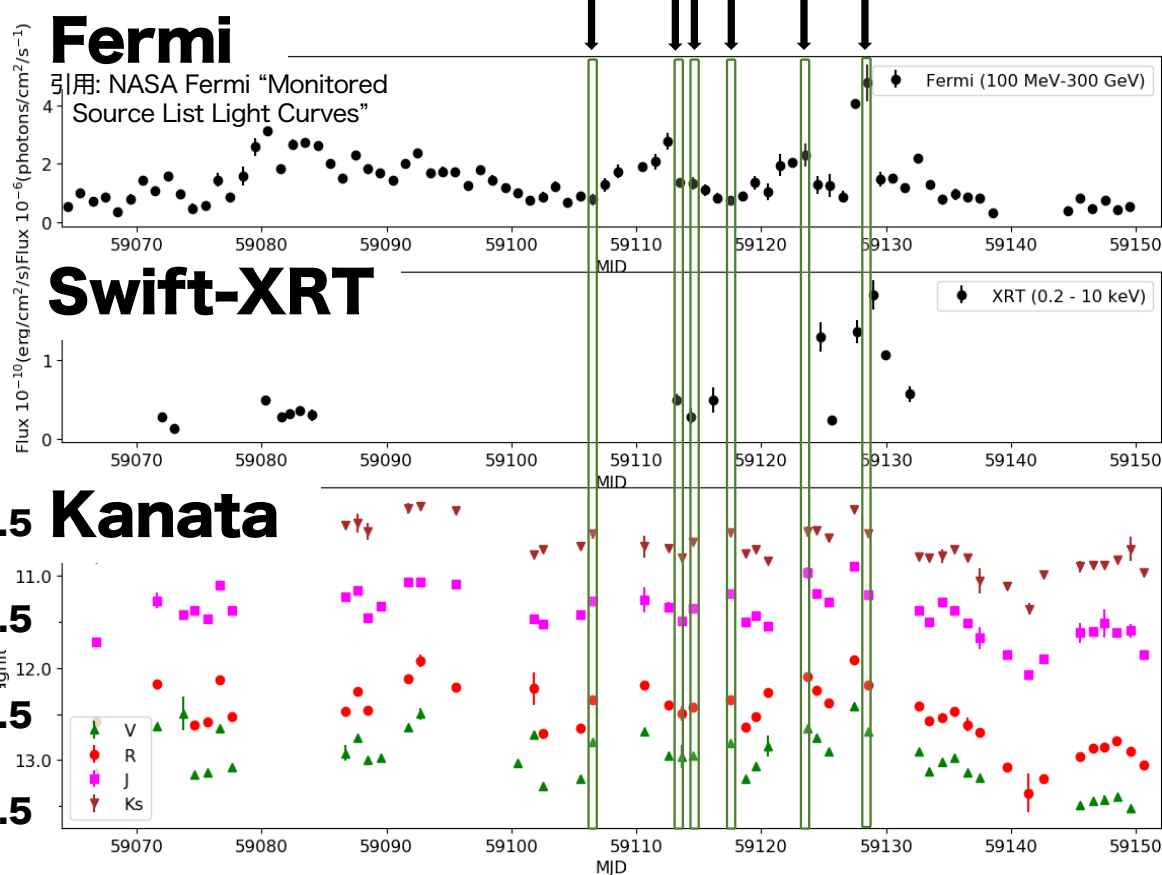
結果: ライトカーブと色

Bluer when brighter を示唆。
ガンマ線との相関(ポスター参照)
も見られた。

色等級図 (V vs V-J)



連続観測実施日

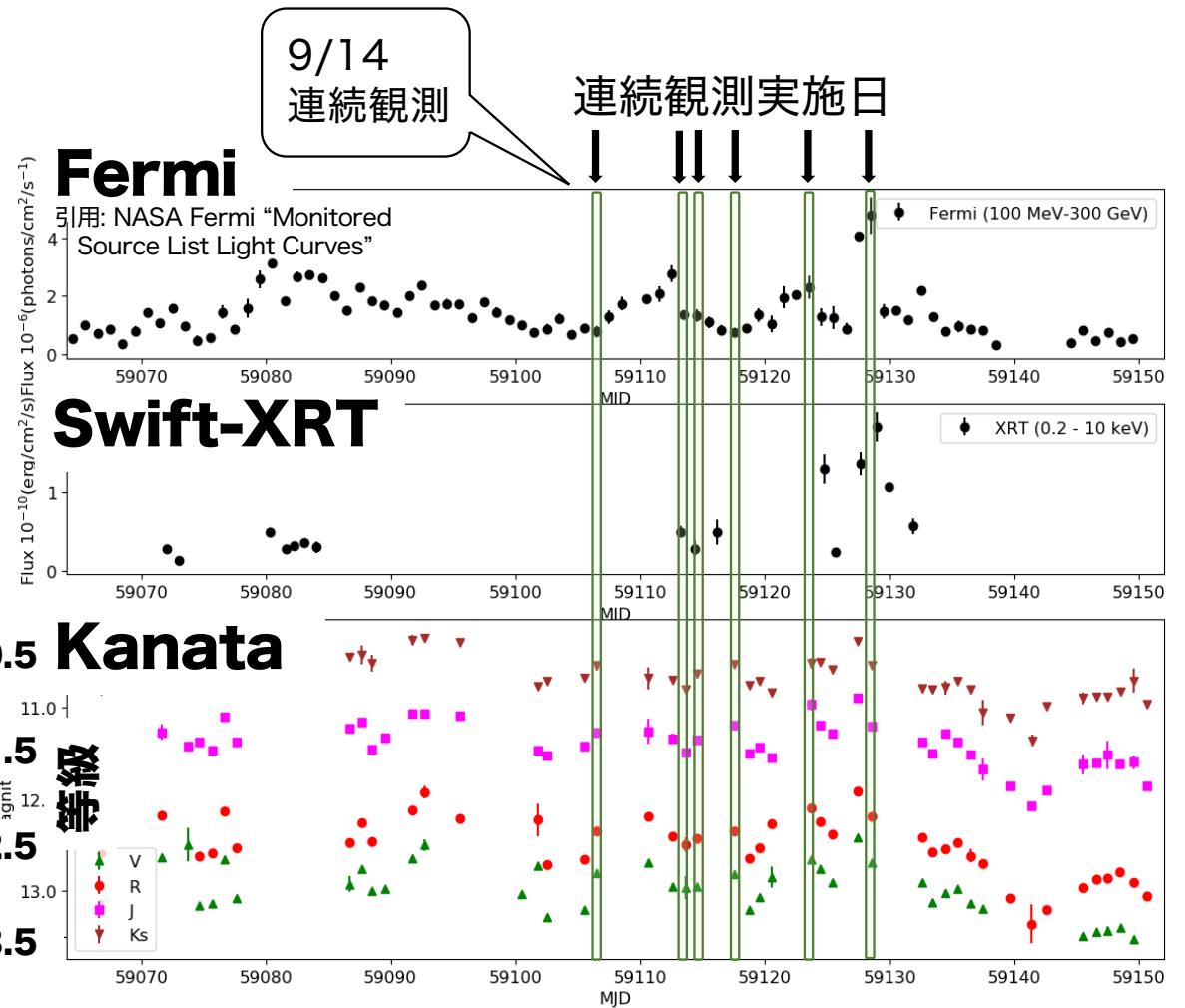
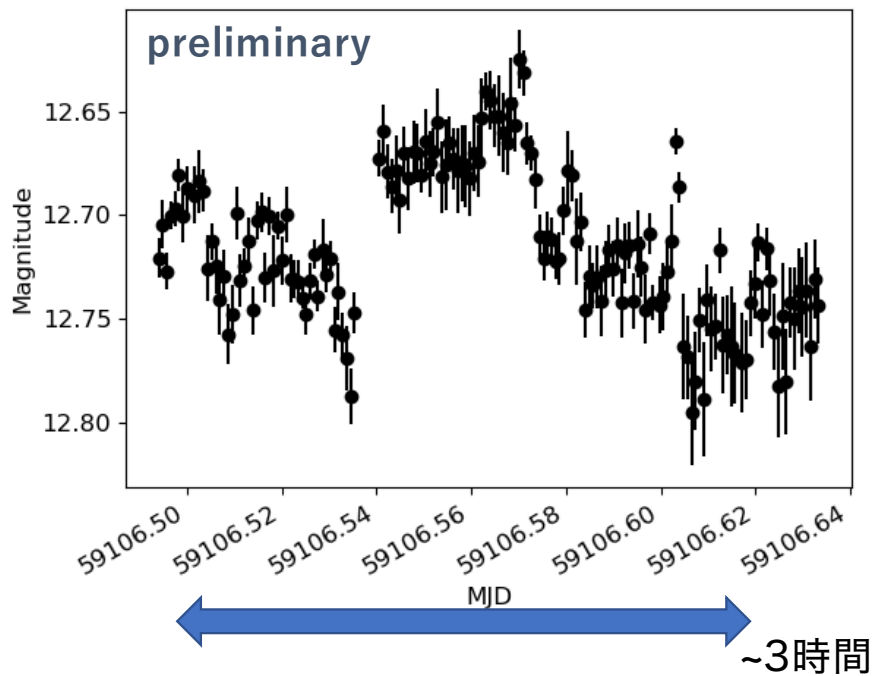


結果: 短時間変動

さらに、連続観測により1日以内の変動を調査。

=> 1時間程度の等級変化を検出。

9/14 ライトカーブ (Rバンド)



詳細はポスターにて